

各 位

会 社 名 サ ン リ ン 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 二 木 馨 三
 (J A S D A Q ・ コ ー ド 7 4 8 6)
 問 合 せ 先
 役 職 ・ 氏 名 執 行 役 員 塩 原 規 男
 経 理 部 長
 電 話 0 2 6 3 - 9 7 - 3 0 3 0

(訂正) 平成 20 年 3 月 期 決算短信の一部修正及び訂正について

平成 20 年 5 月 16 日付で発表いたしました「平成 20 年 3 月 期 決算短信」の記載内容の一部に修正及び訂正すべき箇所がありましたので、下記のとおり修正及び訂正するものであります。

記

1. 修正の理由

決算短信発表後、有価証券報告書作成過程のなかで、表示等について精査を行なった結果、関係規則に照らし、当該項目について修正すべきと、判断したものであります。

2. 修正並びに訂正内容 (該当箇所は下線で示しております。)

① 12 ページ(2)連結損益計算書

(修正前)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		百分比 (%)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
		金額 (百万円)			金額 (百万円)	百分比 (%)	
VI. 特別利益							
1. 固定資産売却益	※ 1	22			<u>9</u>		
2. その他特別利益		0	23	0.1	<u>9</u>	19	0.1
							△3

(修正後)

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		百分比 (%)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比
		金額 (百万円)			金額 (百万円)	百分比 (%)	
VI. 特別利益							
1. 固定資産売却益	※ 1	22			<u>19</u>		
2. その他特別利益		0	23	0.1	<u>二</u>	19	0.1
							△3

② 24 ページ (連結損益計算書関係)
(修正前)

項目	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
	※ 1. 固定資産売却益	固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。 (百万円) 土地 15 機械装置及び運搬具 1 工具、器具及び備品 5 <hr/> 計 22

(修正後)

項目	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
	※ 1. 固定資産売却益	固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。 (百万円) 土地 15 機械装置及び運搬具 1 工具、器具及び備品 5 <hr/> 計 22

③ 36 ページ(1)貸借対照表
(修正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 3 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
<略>						
4. 長期貸付金		10		10		
5. 破産債権、再生債権、更生債権その他これに準ずる債権		67		51		

(修正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 3 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
<略>						
4. 長期貸付金		10		10		
5. 破産更生債権等		67		51		

④ 37 ページ(1)貸借対照表
(修正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 3 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
I. 流動負債						
1. 支払手形	※5	649		572		
2. 買掛金	※1	1,691		1,969		
3. 短期借入金	※1	2,916		3,580		
<略>						
12. 設備支払手形	※5	2		—		

(修正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 3 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
(負債の部)						
I. 流動負債						
1. 支払手形	※6	649		572		
2. 買掛金	※1.4	1,691		1,969		
3. 短期借入金	※1	2,916		3,580		
<略>						
12. 設備支払手形	※6	2		—		

⑤ 40～41 ページ(2)損益計算書
(修正前)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)		当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)		対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
IV. 営業外収益						
1. 受取利息		5		8		
2. 受取配当金	※2	79		76		
<略>						
VI. 特別利益						
1. 固定資産売却益	※3	1		2		
2. その他特別利益		0	2	9	12	0.0
			0.0			9

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)			当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)			対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)	
Ⅶ. 特別損失								
<略>								
5. 過年度消費税修正損		—			2			
6. 減損損失	※6	49	54	0.2	14	676	2.0	622

(修正後)

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)			当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)			対前年比 増減 (百万円)
		金額 (百万円)		百分比 (%)	金額 (百万円)		百分比 (%)	
<略>								
Ⅳ. 営業外収益								
1. 受取利息		5			5			
2. 有価証券利息		—			3			
3. 受取配当金	※2	79			76			
<略>								
Ⅵ. 特別利益								
1. 固定資産売却益	※3	1			12			
2. その他特別利益		0	2	0.0	—	12	0.0	9
<略>								
Ⅶ. 特別損失								
<略>								
5. 減損損失	※6	49			14			
6. その他特別損失		—	54	0.2	2	676	2.0	622

⑥ 49 ページ注記事項（貸借対照表関係）

（修正前）

前事業年度 (平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (平成 20 年 3 月 31 日)
<略>	<略>
3. 受取手形割引高 70 百万円	3. 受取手形割引高 130 百万円
4. 保証債務 <略>	4. 保証債務 <略>
※5. 期末日満期手形 <略>	※5. _____

（修正後）

前事業年度 (平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (平成 20 年 3 月 31 日)
<略>	<略>
3. 受取手形割引高 70 百万円	3. 受取手形割引高 130 百万円
4. _____	4. 関係会社に係る注記 買掛金 202 百万円
5. 保証債務 <略>	5. 保証債務 <略>
※6. 期末日満期手形 <略>	※6. _____

⑦ 50 ページ（損益計算書関係）

（修正前）

前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
<略>	<略>
※3. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。	※3. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。
機械及び装置 1 百万円	構築物 0 百万円
車両運搬具 0	機械及び装置 2
工具、器具及び備品 0	車両運搬具 0
計 1	工具、器具及び備品 0
	計 2

（修正後）

前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
<略>	<略>
※3. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。	※3. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。
機械及び装置 1 百万円	構築物 0 百万円
車両運搬具 0	機械及び装置 2
工具、器具及び備品 0	車両運搬具 0
計 1	工具、器具及び備品 0
	<u>のれん</u> 9
	計 12

⑧ 51 ページ (損益計算書関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
<p>※6. 減損損失</p> <p><略></p> <p>事業用資産については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、遊休資産については、市場価格が帳簿価額より下落しているため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。その内訳は土地 49 百万円であります。</p> <p><略></p>	<p>※6. 減損損失</p> <p><略></p> <p>事業用資産については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、遊休資産については、市場価格が帳簿価額より下落しているため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。その内訳は機械及び装置 0 百万円、土地 <u>14 百万円</u>であります。</p> <p><略></p>

(訂正後)

前事業年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
<p>※6. 減損損失</p> <p><略></p> <p>事業用資産については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、遊休資産については、市場価格が帳簿価額より下落しているため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。その内訳は土地 49 百万円であります。</p> <p><略></p>	<p>※6. 減損損失</p> <p><略></p> <p>事業用資産については、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、遊休資産については、市場価格が帳簿価額より下落しているため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しました。その内訳は機械及び装置 0 百万円、土地 <u>14 百万円</u>であります。</p> <p><略></p>

以上